

国土交通省

ちゅうごく街道交流会議が開催されました。山口県では「柳井にっぽん晴れ街道」が認定！

「日本風景街道」と「夢街道ルネサンス」の活動団体などが集まり、「ちゅうごく街道交流会議」を行いました。「夢街道ルネサンス」に山口県内では「柳井にっぽん晴れ街道（柳井市）」が認定され、活動報告がありました。また、「連携と交流の強化方策について」をテーマにパネルディスカッションを行いました。「日本風景街道」・「夢街道ルネサンス」・「道の駅」の連携が重要との意見がでました。



▲「柳井にっぽん晴れ街道」活動報告 ▲パネルディスカッション

【柳井にっぽん晴れ街道の歴史資源】



▲古市・金屋地区のまちなみ ▲清狂草堂



「夢街道ルネサンス」は、歴史や文化を今に伝える中国地方の街道を認定しています。豊かな歴史・文化・自然を生かし、地域が主体となって個性ある地域づくりや連携・交流を進め、地域の活性化を図ります。地域づくりとともに、目的地に向かって移動するだけでなく、「たのしみながら巡る」新しい「街道文化」の創出を目指します。

山口県内には、「萩往還」「毛利侯御殿湯街道」「岩国往来」「豊田ほたる街道」「城下町長府夢街道」「ながと大内湯けむり街道」があります。是非散策してみてください。

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/cgkansen/yumekaidou/pc/index.html>

「日本風景街道」とは、国土文化の振興に向けて文化資源の保全や保護活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的に繋ぐものであり、道を舞台に、多様な主体の協働により行われるものです。また、「地域の資源」と「活動する人たち」「活動内容」「活動の場」から構成されるもので、それらを総評して「風景街道」といいます。

山口河川国道事務所職員が徳山高専で「道路整備効果について」出前講座を行いました。

山口河川国道事務所の職員が徳山工業高等専門学校で出前講座を行いました。テーマは「国土交通省の業務～道路整備における経済効果～」。県内の国道や高速道路の整備状況や、平成25年に完成した「戸田拡幅」や、平成17年に完成した「花岡拡幅」を例に整備効果について説明しました。交通量の変化、渋滞緩和、交通事故の減少、道の駅が整備され地域活性化に結びついていること、大型ショッピングセンターの進出、周辺の人口や事業所が増え経済効果を生み出すことなどを説明しました。



【戸田拡幅事完成前後】

国道2号(広島方面)の交通状況(朝ピーク時)


拡幅前



撮影日:H18年7月6日(水)
戸田交差点を先頭とする渋滞

➔

拡幅後



撮影日:H25年11月20日(水)
スムーズな交通の流れ

写真：山陽自動車道交差点付近より広島方面を望む

道の駅

ソレーネ周南



RIVARO[リバロ]とは

RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。
皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願いします。
山口河川国道事務所のホームページにも掲載しています。

お問い合わせ：山口河川国道事務所 計画課
0835-22-1819
山口河川国道事務所ホームページ：
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

